

「安全・安心・元気で・美
しい

まちづくりへの提案」

～ 首都近郊の工業と住宅都市から
多様性を持つ新しい「街」へ
の転換に向けて～

綾瀬市商工会まちづくり委員会副委員長
栗原 茂明

1 プロローグ

★約75年前、厚木基地の開設

→ 鉄道駅のない、へそのない町

★昭和40年頃～ 首都40Km圏の地理的条件

→ 自動車関企業等の進出、人口急増都市の課題

☆ インターチェンジの開設

⇒ 自立性の高い、多機能、多様性を持つ
街への転換の可能性がある。

2 活力ある都市ランキング 一日経ビジネス

都市が活力を保ち続けるには、「働く世代」を呼び込むことが欠かせない。日経ビジネスは働く世代2万人に調査し、「活力ある都市ランキング」を作成。(2015. 秋発刊)

県下	全国	自治体名	スコア	回答数
1	19位	藤沢市	64.5	218
2	52位	海老名市	61.4	60
3	62位	横浜市	60.7	1986
4	74位	相模原市	60.0	246
5	83位	厚木市	59.5	76
6	87位	茅ヶ崎市	59.3	73
7	92位	川崎市	59.0	1093
8	112位	大和市	58.0	100
9	156位	秦野市	56.2	59
10	163位	平塚市	55.7	60
11	187位	鎌倉市	54.8	103
12	214位	伊勢原市	53.2	28
13	219位	逗子市	53.0	29
14	229位	小田原市	52.4	61
15	242位	座間市	51.4	47
16	285位	綾瀬市	47.8	29

3 新しい街のコンセプト

- ◆ 研究開発型産業の誘致、環境に視点を大学の誘致、NPO等の進出(元気な街づくり)
- ◆ 市民の富の創造(健康的、安らぎ、文化性、安全性などを重視し、仕組みづくり)
- ◆ 新しいライフスタイル(働く場、楽しむ場、観光産業、文化的資源の活用、街の美しさ)
- ◆ 官民協働のまちづくりの推進(情報の共有)

4 新・創造空間への提案

(1) 「安全・安心・元気で・美しい都市」のコンセプト

- ◆ 環境、農業、観光、健康産業の重視
- ◆ 平和（平和日本のスタートの地）
- ◆ 美しさ（綾瀬の音、豊富な地下水）、
歴史性（マンモスの時代に定住地があった）の視点

(2) 活用する素材・財産

かわせみ、オオタカ、ピースバラ、古代の水（地下水）

(3) つなぐもの（綾瀬市の特色・潜在力）

- ◆ **協働の力**・・・自治会、市民活動団体、趣味やボランティア団体、商工会、農協組織等の**人のネットワーク**が存在し、継続し、発展している。

5 具体的な誘致施設等

- ◆ 安全・安心・・・ 救急・総合病院の誘致、
防災公園の設置
- ◆ 元気・・・ 研究開発型企业(環境系、農業系等)、大学等の誘致、ホテル・コンベンション機能の誘致(消防庁舎の跡地)
- ◆ 鉄道等の広域交通網の取り組み
- ◆ 美しさ・・・ 平和ミュージアムの誘致、瀬音ミュージアム(音のある街)、観光施設(企業)の誘致、歩いて楽しい街

6 まちづくりの課題

- ◆ 当協議会提案(交通安全対策、緑地の創造、大型倉庫の規制等)の実現
- ◆ 官民協働の推進(情報共有の仕組み)
- ◆ 市政に関心を持つ・関わる・愛する